

スカイフレッシュは、高齢者や病気の方々のために、
より快適で安全な空気をお届けします。

集じん
除菌

脱臭

抗菌
抗ウイルス



スカイフレッシュには、すぐれた除菌効果があります。

以下の試験結果がその効果を実証しています。



1. 試験目的

空気清浄機による室内浮遊細菌及び真菌の除菌（殺菌）効果のスクリーニングを行う。

2. 試験空気清浄機

床置形空気清浄機（FJ256 相当品）

3. 試験方法

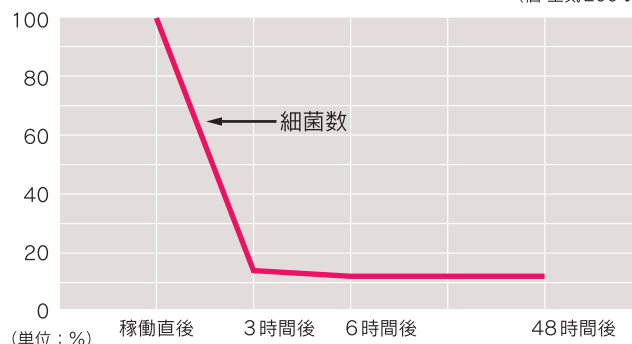
147.8m³の室内（床：カーペット敷き、壁：壁紙、応接セット 8人用：椅子は布製）に試験用空気清浄機を置き、経時的に空気200ℓ当たりの空中浮遊細菌数と真菌数を測定する。試験は、試験担当者のみのお出入りとし他の人の出入りを禁止する。

（土曜日9時～月曜日11時）。細菌及び真菌数の測定は、空気清浄機稼働開始直後、稼働開始3時間後、6時間後、及び48時間後の4回測定する。

細菌及び真菌数の測定は、アンダーセンサンプラー（6段）を用い、細菌の検出にはトリプチケースソイ寒天培地、真菌の測定にはポテトデキストロース寒天培地を用いる。200ℓの空気を培地表面に吹き付け後、細菌用培地は30℃で4日間、真菌用培地は27℃で7日間培養し、発生した集落数を数える。6段（シャーレ6枚）の発生集落数を空気200ℓ当たりの菌数とし、2測定の平均を1回当たりの菌数とする。試験中の温度及び湿度は自記温湿計で測定記録する。

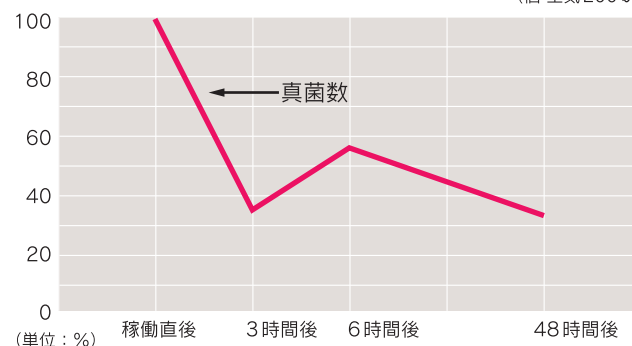
●空気清浄機稼働時の空中浮遊細菌数

（個 空気200ℓ）



●空気清浄機稼働時の空中浮遊真菌数

（個 空気200ℓ）



（勸北里環境科学センター試験報告より（北環科第1218号））

考察

空気清浄機稼働後3時間は、急速な菌数の減少が認められ約 14%以下となる。その後、多少減少の傾向が見られるが、場合によっては多少の増加が見られる場合もあり、ほぼその状態が維持される。